

北斗に継なげ

上磯中学校教育目標

☆考える生徒 ☆心の豊かな生徒
☆根気づよい生徒 ☆健康な生徒

上磯中学校通信 令和7年8月29日（金）発行

「暑い夏！心も熱く！」

北斗市立上磯中学校長 大友 貴代

熱中症対策の一環として2年目となった30日の夏休みが明けました。そしてこの夏も連日のように観測史上最も…などという言葉が聞かれ、地球温暖化の影響が深刻となっているなどの話題がニュースで流れました。ここ数日は朝夕涼しさを感じる日もありますが、保護者・地域の皆様にはくれぐれも健康にはご留意いただきたく思っております。

さて、以下に、2学期始業式に子どもたちへ話した内容について少しお伝えさせていただきます。

「7月30日の9：40ころ、カムチャッカ半島付近で起きた地震の影響で、津波に対する避難指示が出されました。上磯中学校でも部活動中ではありましたが、避難所に指定されて地域の方々が避難されました。先生方や市役所の方々が中心となって避難所の準備や運営に追われました。そうしたとき、中学生としては、どういった行動がとれるのだろうか、考えてみてください。

実は、8月1日、北斗市教育委員会の方から聞いた話ですが、久根別の住民センター（くーみん）にも多くの住民が避難したときのことです。そこに上中生も避難していたそうです。小さな子どもたちも

いたそうです。その生徒は、避難してきた小さい子どもたちを持参したカードゲームなどであやしてくれ、イライラしがちな避難所の雰囲気をも明るく和やかにしてくれたのだそうです。本当にいい子ですね、と地域の方が話していたという内容でした。

決して、お礼を言われたいために、そうした行動に出たのではないと思います。しかし、結果として、中学生として取るべき行動を、その場で考えて、正しく判断し、行動できたということです。すばらしい上中生！と思い胸が熱くなりました。

よく、防災学習をすると、中学生として取るべき行動について考える場面があります。中学生ともなれば、そろそろ、人から助けられる立場ではなく、人を助ける立場になることができる。人を助けるというのは、その人によっていろいろな方法があると思います。例えば、泳ぐのが得意でおぼれている人を助けられる人もいるかもしれない。泳げないのに無理して飛び込んで、自分の命も落としてしまっただけではダメです。でも、避難所の運営なら、誰にでも手伝えることがあるかもしれない。その場その場で、自分で考え、正しく判断し、行動すべきことは何なのか…これからも考え続けてほしい。」

終わりになりますが、上磯中学校では2学期も引き続き、重点教育目標「心の豊かな生徒」の育成に向け、様々な取組を行ってまいります。そしてこの目標を達成するためには、保護者・地域の皆様との協働が不可欠です。「地域の子どもは地域で育てる」という考え方を学校と地域とで共有し、学校と地域が丸となることこそが、子どもたちの成長につながる基盤と考えています。学校も頑張ります。どうか今後も一層のご支援をお願いいたします。

教育実習生！

8月25日から、教育実習として4名の先生が教育現場を体験し学習しています。生徒のみなさんとは授業などを通して大いに触れ合っほしいと思います。そして、将来は教員として学校現場での活躍を期待します。

平野 主馬先生



2年生の社会を担当します。大好きな上磯中に約8年ぶりに戻ってまいりました！
至らない部分もたくさんあると思いますが、上中魂を忘れず精一杯頑張ります！みなさま、お手柔らかによろしくお願いいたします。

土佐 実那子先生



3年生の英語を担当します。英語をたくさん使って、楽しく分かりやすい授業ができるよう一生懸命頑張ります。4週間と短い間ですが、皆さんとたくさんお話しして、仲良くなれるとうれしいです。よろしくお願いいたします。

林 陶子先生



1年生の英語を担当します。4週間という短い間ですが、生徒とともに成長し、楽しい！面白い！と思ってもらえる授業を目指し、一生懸命頑張ります。たくさん話して仲良くなりましょう！よろしくお願いいたします。

大沼 空聖先生



1年生の数学を担当します。みなさんと楽しく授業ができるように頑張ります。4週間という短い期間ですが、みなさんと充実した時間を過ごせることを楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

夏季学習会

7月23日、夏季学習会が行われました。国語・理科・数学・英語の4教科と校長先生の特別講義が開設され、今年も暑い中、延べ110名が参加しました。

学年の枠を超えて話し合いや作業などを通して各教科の課題に取り組んでいました。



通級指導教室について

★通級指導とは、通常の学級に在籍する学習や生活で困難さを感じている子どもたちが、大部分の授業を通常の学級で受けながら、一部の授業について、それぞれの困難さに応じた特別な指導（個別の教育的ニーズによる）を通級指導教室で行うことができるものです。

★通級指導教室の担当：波間直美先生
大野中学校からの巡回指導教員
（週1回程度の巡回：基本火曜日）

★使用教室：上磯中学校 2階相談室

★通級指導を行う際は、本人・保護者との面談、またはアセスメント等を実施させていただく場合がございます。詳細について知りたい方はいつでも学校へご相談ください。（本校担当：本田）

主な夏の大会結果

○陸上部

北海道中学校陸上競技大会

横滝羽空 110mH 準決勝3組5着
木村星一朗 1500m 予選3組9着
高野遥大 100m 予選6組6着
木津虹哉 四種競技 1621点26位

○サッカー部

北海道中学校サッカー大会

上磯：檜山コラソンFC 1：1 (PK4:3)
上磯：オホーツク美幌FC 0：5
ベスト8

○卓球部

北海道中学校卓球大会

3年 太田凜駕 1回戦敗退

道南カデット卓球大会

シングルス

2年 成田怜煌 第3位（全道大会出場）

1年 福原永遠 ベスト8（全道大会出場）

ダブルス

成田怜煌・福原永遠ペア ベスト8

（全道大会出場）

○バドミントン部

北海道中学校バドミントン大会

3年 熊木花蓮 2回戦敗退

2年 大野愛空 1回戦敗退

○吹奏楽部

第70回北海道吹奏楽コンクール函館地区大会

金賞（全道大会出場）

○合唱部

第92回NHK全国学校音楽コンクール道南地区大会

金賞（全道大会出場）

○特別部活動

第46回 北海道中学校水泳大会

房立実久 200mバタフライ 決勝2位

100mバタフライ 決勝7位

木村叶夢 50m自由形 予選25位

100m自由形 予選35位

学校ホームページもぜひご覧ください。

北斗市のホームページ

→「子育て・教育」→「学校・教育」

検索

次のURL 又は、QRコード、
北斗市のホームページよりご覧いただけます。

<https://hokuto.ed.jp/kamityu/>

